天候に恵まれ、今年の生育は順調。現在は全量をＪＡに出荷する

汚れや害虫から果実を守るための「袋掛け」

収穫後は袋詰めまで行い、集荷場に持ち込む

Profile

令和4年に就農し、花巻市高木にある16ａのハウスでシャインマスカットを栽培する。花巻農協ぶどう部会に所属。現在は子どもたちとの3人暮らしで、夫は単身赴任中。好きな言葉は「好きをとことん」、「やるからにはプロフェッショナル！」。

【 コーナータイトルの由来 】
「GREEN SOLDIERS」は「グリーンソルジャーズ」と読み、「農追い人」と併せ、“農業に夢や希望を持って働く人”という意味を込めています。若手農業者や新規就農者を紹介しています。

趣味・マイブーム
ジャッキー・チェン♡
昔から大好きで、特にお気に入りの作品は「ポリス・ストーリー3」です♪

農追い人

GREEN SOLDIERS

佐々木（ささき） 麻衣（まい）

花巻市

自ら創意工夫する楽しさとふるさとへの感謝を胸に

ぶどう栽培が盛んに行われている花巻市矢沢地区。就農5年目の佐々木麻衣さんは、産地の未来を担う期待の若手農家だ。

麻衣さんの前職は警察官。組織の中で働くうちに、決められたことに従うだけではなく自分で考え、選び、その結果に責任を持てる仕事がしたいと思うようになった。「農業は自らの判断や工夫、努力が作物に表れる。私が求めていた働き方そのものだと思った」と振り返る。ぶどうを選んだ理由は、美しい芸術作品のような見た目と味が昔から大好きだったからだ。

中部農業改良普及センターの紹介により、麻衣さんが「師匠」と仰ぎ、ＪＡが地域の指導役として委嘱する「農の匠」も務めるぶどう農家・佐藤秀明さん（花巻市高木）のもとで令和3年から修業を積み、1年後に本格就農した。

現在は、午前中は佐藤さんの農園で栽培指導を受け、午後は自らのハウスで作業する。私生活では、二人の子どもを育てる母である麻衣さん。非常にタフな毎日だが「楽しいから続けられている」と充実感をにじませる。

今年の収穫期は終了し、息つく間もなく来年に向けた準備が始まる。オフシーズンでも加工や剪定作業など、学ぶことは絶えない。「師匠」のように、ぶどうのことなら何でも分かる生き字引のような農家になることを目標に、研鑽の日々が続く。

ここ、矢沢地区で生まれ育った麻衣さんの心にいつもあるのは、地元に対する愛情だ。「子どもの時から農家になった今も、ずっと育ててもらっている」。感謝の思いがたっぷりこもったシャインマスカットの一粒一粒が、秋晴れの陽光を浴びてきらきらと輝いていた。

ちょっといい話

「ぽらーの花巻」を通して届けます！

麻衣さんから地域の皆さんへ・・・

「育ててくれてありがとう」

私は昔から、この地域が大好きです。たくさんの方に声を掛けてもらったり、温かく見守ってもらったりして育ちました。今振り返ると、そのような関わりが今の私をつくってくれたのだと感じています。だから今度は、私が少しずつ恩返しをしていく番。大好きな農業を楽しみながら、地域の一員として皆さんと一緒に未来を育てていきたいです！

ぽらーの花巻 JA Iwate-Hanamaki PR Magazine

CONTENTS

◉No.344／令和8年（2026）10月号

02 農追い人 GREEN SOLDIERS
04 特集 JAの産直に行ってみよう
06 ぽらーのNEWS
08 令和8年度　秋期営農座談会
09 組合員の皆さまへの大切なお知らせ
10 かがやく女性部・がんばる青年部／JA東京むさしの皆さんが来組
11 Smile Report／ぽらーの広場
12 農業資材価格高騰緊急対策事業のご案内
13 グリーンセンター定休日 ◉理事会だより・監事会だより／組合長より
14 農業近代化資金（農業経営高度化資金）のご案内
15 Information
16 地産地消料理コンクール入賞レシピ紹介 ◉家の光 ー11月号の読みどころー